

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	8	事業名	大学連携事業	担当部課	くらし文化部たつせがある課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	1「やってみたい」でつながるまち	決算書ページ	—	
	行政改革指針・重点課題	6 協働事業の拡大	会計区分	一般会計	
	法定受託事務の有無	無	予算区分(款-項-目)	2-1-9 まちづくり協働費	
	その他(関係計画、要綱等)	有 大学連携調整会議設置要綱、大学連携推進ビジョン4U	2-1-9 まちづくり協働費		
	事業開始の背景、経緯等	市内4大学と締結した包括的連携協定や大学連携推進ビジョン4Uに基づき、市、大学間との連携を推進するため、長久手市大学連携調整会議(令和元年度までは大学連携推進協議会)を設置し、併せて市内4大学によるワーキングを実施している。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働可	(両者と協働不可の場合はその理由)			

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 市内4大学をはじめ近隣の大学と連携し、大学・地域・市が協働するまちづくりを推進するため次の事業を行う。 ①大学連携調整会議等の開催及び大学連携事業の実施 ②リモテラス運営協議会への参加
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市内4大学、近隣大学、市民、企業及び行政
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 大学と行政の連携事業の推進体制を確立するとともに、市民が大学、行政と連携した事業に身近に参加できるようにする。

項目	単位	区分	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)	
			事業費(A)	千円	予算	1,344	1,308	824
			決算	1,191	867	668	3,466	
人件費(B)	千円	決算	6,131	6,194	6,804	9,136		
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	7,322	7,061	7,472	12,602		
事業対象の数(D) (R4年度は想定数)	人		356	168	190	300	300	
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円		345	370	372	405		

成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)
			大学連携事業への参加の延べ人数	件	目標	—	—
			実績	3,769	5,293	1,625	3,935
(指標の設定根拠)	(数値目標の根拠)						
市と大学との連携事業の実態を把握し、市民の事業に対する関心を図る。							
(前年から指標を変更した場合はその理由)	令和3年度に、リモテラス公益施設の開館及び長久手中央2号公園のリニューアルオープンを行った。このことにより、大学生の活動場所が増え、それに伴う事業参加者数の増加が見込まれる。						
事業意図の成果がわかる指標にするため。							
(前年までの指標)							
大学連携事業実施件数							

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) ・令和3年度は、コロナ禍で中止とした事業がある中で、ハイブリッドで対応したワーキングがあり、今後のワーキングにおける実施方法の幅を広げることができた。 ・事業を実施するにあたりイベントメールやオリジナルちらしを作成するなど周知方法を工夫することで、昨年度より申込者数が増加した事業があった。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) ・市内4大学の教員及び学生、市民団体、企業がごちゃまぜになって地域でやりたい活動について話し合うワークショップを行った。その中で令和3年度は、リモテラス公益施設が開館したことにより、大学生のやりたい活動が具体的に示された。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) ・令和4年度は、コロナウイルス感染症の影響により対面で実施ができなくても、オンライン等に切り替えるなどコロナ禍であっても様々な方法で臨機応変に事業を実施していく。 ・大学生が企画している事業において、費用面や場所、仲間集め等の支援を積極的にを行い、学生にとって事業の提案及び実施をしやすい環境とする。

事業を構成する事務事業①	学生まちづくり活動支援事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)
(1) 市民参加の延べ人数	人	見込	150	150	200	200	200	
			実績	124				
(2) 大学連携実施件数	件	見込	35	35	35	35	35	
			実績	26				
(3) 4Uワーキング参加者数	人	見込	300	300	400	400	400	
			実績	130				
<備考:活動の概要(R3年度(2021))> 4Uワーキング:「長久手子ども食堂」(愛知淑徳大学) 「町づくりのデザイン公開授業」(愛知県立芸術大学) 「模擬患者を体験してみよう」(愛知医科大学) 「長久手まち歩きマップ作成ワークショップ」(愛知県立大学) 「4Uワーキング報告会&ごちゃまぜワークショップ」							今後の方向性	拡充

事業を構成する事務事業②	学生まちづくり活動支援事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)
(1) 市民参加の延べ人数	人	見込						
			実績					
(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込						
			実績					
(3)		見込						
			実績					
<備考:活動の概要(R3年度(2021))>							今後の方向性	

事業を構成する事務事業③	学生まちづくり活動支援事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)
(1) 市民参加の延べ人数	人	見込						
			実績					
(2) 【アクションプラン(総合計画)の 指定の指標】		見込						
			実績					
(3)		見込						
			実績					
<備考:活動の概要(R3年度(2021))>							今後の方向性	

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) ・市内外の学生が地域でやりたい活動を実現させるため、費用面や活動拠点など学生からの相談に随時対応する。また、事業を行うための仲間集めなど、他大学の学生同士が繋がる場を積極的に設けていく。 ・4Uワーキングにおいては、コロナ禍であっても市内4大学が連携した事業を実施できるよう大学連携調整会議等で調整していく。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 令和5年度までに、リモテラスを活用拠点とし積極的に大学連携事業を実施し、市民と地域で活動する市内外の学生がつながり、ともに地域活動に取り組み、活気のあるまちづくりを目指す。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・事業実施にあたっては、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえるとともに、長久手市みんなで作るまち条例の趣旨に沿ったものとなるよう留意してください。 ・行政改革指針に係る「協働事業の拡大(市民、市行政、大学、民間の連携拡大)」を踏まえ、引き続き事業に取り組んでください。
内部意見への回答		